

# 令和6年度 輪之内町立大藪小学校の教育

将来

これからの社会を生きぬく 自立した人間

自分から 自分らしく 自分の言葉で語る

学校

学校の教育目標

よく考え 励まし合って やりぬく子

よく考える子 励まし合う子 やりぬく子

よく考える子

→自分の考えをもつ、深める

励まし合う子

→相手のよさに気付き、  
自分のよさに気付く

やりぬく子

→健全な心と体をつくる

令和6年度  
Mission

聴く力と話す力を育て、対話力を高める

【学習づくり】

仲間の考えを聴き、自分の考えを話す

- ◆学びを深める「聴き方」「話し方」の定着
  - ・朝学習での「聴く」「話す」スキルアップゲーム
  - ・「聴き方」「話し方」のレベルアップ表の活用
- ◆「対話による学びあい」をめざす授業改善
  - ・目的のある小集団活動を位置付けた授業
- ◆ICTを活用した教育活動
  - ・タブレット端末の効果的な活用
  - ・情報モラル教育の啓発

児ア学1「自分の考えを伝えた」 85%以上  
保評学⑤「分かりやすい授業」 85%以上

【生活づくり】

リーダーの想いを聴き、フォロワーが応える

- ◆自他のよさを認め合う
  - ・互いの思いを大切にして、聴き合う活動
  - ・自分や仲間のよさを話す活動、褒め合う活動
- ◆三本柱（挨拶・時間・掃除）
  - ・よりよい生活を築く自治的な児童会活動
- ◆教育相談
  - ・心のアンケートの活用、QUの結果の交流と活用
- ◆道徳の実践力を養う道徳
  - ・「ぎふ、いのちの教育」の実践

児ア生10「自分にはよいところ」 ある65%以上  
児ア生15「先生に相談している」 80%以上  
保評町②「きめ細やかな教育活動」 85%以上

【健康づくり】

健康に生活し、聴く力と話す力をより高める

- ◆体力作り
  - ・体幹トレーニング
  - ・朝の活動（大縄・マラソン）
  - ・外遊び
- ◆自分の命は自分で守る
  - ・命を守る訓練
  - ・こんなときどうする
  - ・廊下歩行
- ◆基本的な生活習慣の確立
  - ・早寝早起き・朝ご飯・朝排便
  - ・感染予防
  - ・食に関する取組、生活健康チェックの活用

児ア生新「運動や外遊びを積極的に行いましたか」 80%以上  
保評学③「安心して学べる環境作り」 85%以上  
児ア生14「自分の命を大切に」 100%

地域

みんなが誇る学校（コミュニティ・スクール）づくり

教職員

子供にとって魅力のある教職員

- ①ICT機器を活用して学ぶ意欲を引き出すなど楽しい授業に挑戦する教職員
- ②子供の声を聞き取り、温かく丁寧に対応する人権意識の高い教職員
- ③規律ある集団生活の大切さを伝え、個のよさを認めることができる教職員
- ④子供たちの前に笑顔で立てるよう働き方を調整できる心身に健康な教職員

保護者・地域、同僚にとって魅力ある教職員

- ①笑顔と厳しさの中で共に学び合う教職員
- ②組織として機能し、共通理解・共通行動による一貫した指導を行う教職員

保護者

十人十色

誰もが認め合う おおやぶっ子  
～親も子もみんなで踏み出す第一歩～

P T A 活動への主体的参加

- ◇子供の自立を見守り促す保護者の役割
- ◇安心して豊かな教育環境整備への協力、支援
- ◇家庭の教育力の向上
- ◇基本的生活習慣（早寝早起き朝ご飯・歯みがき）
- ◇自己肯定感の育成、思いやりの心の育成
- ◇家庭学習・読書習慣の確立（家庭学習のすすめ）

地域

学校運営協議会が願う学校

- ◇笑顔あふれる明るい雰囲気のある学校づくり
- ◇互いを認め合い、支え合う子の育成
- ◇個性を伸ばし、目標をもつ子の育成
- ◇地域と協力し、地域で子供を育てる学校づくり

地域学校協働活動事業の推進

- ◇地域の自然や歴史を生かした豊かな体験活動への支援
- ◇安心して豊かな教育環境整備と見守り体制の充実
- ◇地域行事への積極的な参加と児童の活躍の場の位置づけ

7月 12月	児童・保護者アンケート 自校評価	学校や地域での児童の姿、教職員の指導、家庭での姿、学校経営 重点目標と具体的方策・他教育活動、組織、児童の姿等
2月	学校関係者評価	自己評価方法や内容、処理等について・重点教育活動、学校経営